

今日、
加古川
行こ！

わがまち 加古川

70

選

70th ANNIVERSARY
どうっど!
かこがわ



発行：加古川市役所
 〒675-8501 兵庫県加古川市加古川町北在家2000
 ☎(079)421-2000(代表) FAX(079)424-1373 <https://www.city.kakogawa.lg.jp>
 ※本書に記載の情報は2021年11月時点のものです。
 変更される場合がありますので、ご訪問の際は事前にご確認ください。

2024年10月 第4版

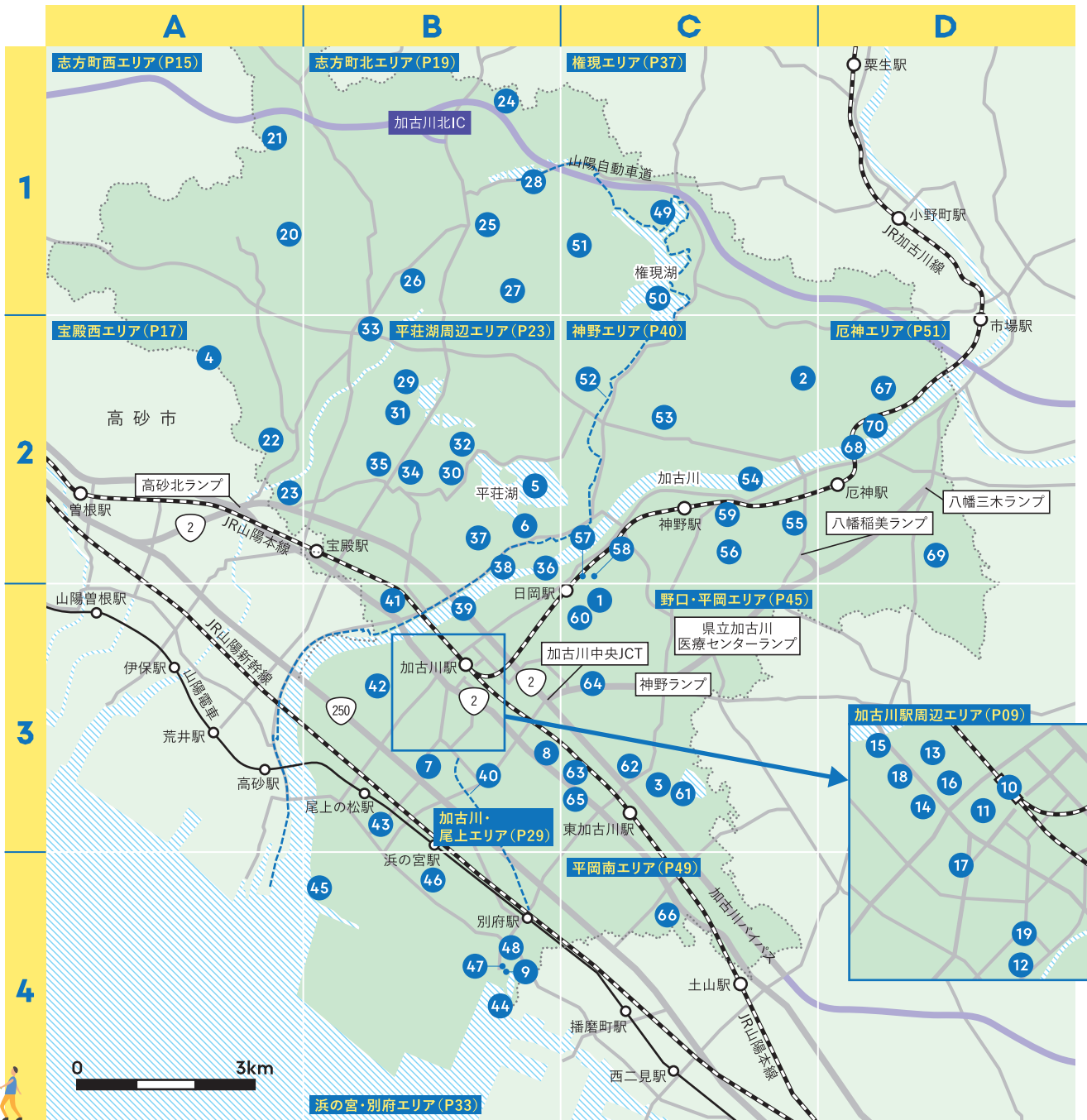
アクセスに関する最新情報はこちら

かこバス



神姫バス





近場のオアシス **まずは** 寄ってこリスト

- 🎡 子どもを連れて行きたい3つのリスト**▶ P03
 - 1 「日岡山公園」で自然も遊びも満喫
 - 2 「みとろの丘・みとろ観光果樹園」で自然体験や果物狩りを
 - 3 「加古川総合文化センター」で多彩な文化情報にふれる
- 🌿 自然を感じる3つのリスト**▶ P04
 - 4 “播磨富士”と呼ばれる山岳信仰の山「高御位山」
 - 5.6 「平荘湖」「弁天山・八十の岩橋」で壮大な自然と古代ロマンを感じる
- 🏯 加古川の歴史に触れる3つのリスト**▶ P06
 - 7 “播磨の法隆寺”と呼ばれる古刹「鶴林寺」を訪ねる
 - 8 一遍や親鸞に影響を与えた沙弥教信ゆかりの寺「教信寺」
 - 9 港を見渡す“肥料主”の迎賓館「多木浜洋館(あかがね御殿)・別府港」

- 加古川駅周辺エリア**▶ P09
 - 10加古川駅/11ベルデモール/12松風ギャラリー/13寺家町周辺/14金剛寺浦公園界隈
 - 15春日神社・ニッケ社宅俱樂部/16光念寺/17粟津天満神社/18称名寺/19鹿児の庭
- A1 志方町西エリア** 20長楽寺/21雑郷の棚田▶ P15
- A2 宝殿西エリア** 22太閤岩/23正岸寺▶ P17
- B1 志方町北エリア**▶ P19
 - 24駒の爪と投げ松/25安楽寺/26志方八幡宮/27円照寺/28セツ池・志方東公園
- B2 平荘湖周辺エリア**▶ P23
 - 29加古川運動公園陸上競技場・加古川市立総合体育館/30加古川ウェルネスパーク
 - 31宮山遊歩道/32天下原の毘沙門さん/33観音寺・志方城跡
 - 34神吉の常楽寺(神古城跡)/35中西廃寺/36五ヶ井用水/37上部井用水/38水管橋
- B3 加古川・尾上エリア**▶ P29
 - 39河川敷緑地/40松風こみち/41日本毛織印南工場煉瓦建物群/42泊神社
 - 43尾上神社・尾上の松
- B4 浜の宮・別府エリア**▶ P33
 - 44加古川海洋文化センター・別府みなと緑地/45加古川河口
 - 46浜の宮公園・浜宮天神社/47別府住吉神社・手枕の松/48宝蔵寺
- C1 権現エリア**▶ P37
 - 49権現総合公園/50権現ダム/51志方の城山(中道子山)
- C2 神野エリア**▶ P40
 - 52加古川右岸自転車道/53平之荘神社・報恩寺/54加古川大堰/55宮山農村公園
 - 56西条古墳群・西条廃寺/57日岡神社/58日岡御陵/59西条の城山
- C3 野口・平岡エリア**▶ P45
 - 60新井緑道/61寺田池・明神の森/62横蔵寺/63五社宮野口神社
 - 64平木橋/65駅ヶ池・賀古駅家跡
- C4 平岡南エリア** 66山之上住吉神社・濱目池▶ P49
- D2 厄神エリア**▶ P51
 - 67日光山常楽寺/68国包の鉄橋/69厄除八幡宮(八幡神社)/70漕艇センター





1 日岡山公園

自然も遊びも満喫

甲子園球場約9個分の広さの総合公園です。グラウンドや野球場、市民プール、体育館、武道館といったスポーツ施設が充実。遊具のある「子ども広場」もあり、子育て世代も楽しく過ごせます。春には約1,000本の桜が咲き誇るほか、ツツジや紅葉など季節ごとの自然を満喫できます。

加古川町大野1682
JR「日岡駅」徒歩約5分、
神姫バス「日岡山公園」下車すぐ
◎あり
加古川市役所 公園緑地課 / ☎(079)427-9271

最新情報は
こちら



3

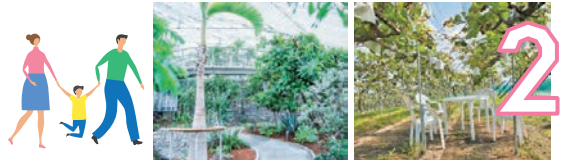
◎9:00～21:00(各施設により異なる)
平岡町新在家1224-7
JR「東加古川駅」下車徒歩約10分 ◎あり
加古川総合文化センター / ☎(079)425-5300

多彩な文化情報にふれるで



最新情報は
こちら

歴史や天体・宇宙、美術、音楽など、多彩な文化情報に触れられる複合文化施設です。本部棟には古墳時代後期の実際の横穴式石室も展示する博物館、プラネタリウム館や宇宙科学館、様々な展覧会が開催される美術ギャラリーを備えます。東棟には市立図書館があり、敷地内は芝生や木々の緑豊かな公園が広がります。



2 みとろの丘

みとろ観光果樹園

自然体験や果物狩りを

みとろの丘は、様々な体験をとおして人と自然のつながりを感じられる農業公園です。緑豊かな景観を臨むグランピングやキャンプ、地域食材を味わえるレストラン、植物と触れあえる屋内公園を備え、五感で自然を楽しめます。明石海峡を見渡せる展望台や芝滑りができる広場も好評。隣接するみとろ観光果樹園では、スモモやブドウなどの果物狩りができます。

◎みとろの丘 / [平日]9:00～18:00 [土日祝]8:00～22:00
みとろ観光果樹園 / 9:00～16:00
上荘町見土呂845-16
JR「厄神駅」徒歩約30分
◎あり
みとろの丘 / ☎(079)428-1113
みとろ観光果樹園 / ☎(079)428-2133

最新情報は
こちら

4 “播磨富士”と呼ばれる山岳信仰の山

高御位山

加古川市と高砂市の境にあり、「播磨富士」とも呼ばれる標高304mの山です。天気が良いと淡路・四国も見渡せ、登山コースが複数あるので初心者から上級者まで楽しめます。山頂には、大正10(1921)年に関西初のグライダー飛行に成功した、志方町出身の渡辺信二氏を顕彰する「飛翔の碑」が建てられています。

◎志方町成井
かこバスミニ志方西ルート
「(成井)アロッシュ前」下車徒歩約5分(登山口)
◎あり(成井登山口側)
加古川市役所 産業振興課 / ☎(079)424-2190



最新情報は
こちら

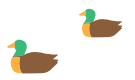
へいそうこ ますだやま やそ いわほし
平荘湖 升田山・八十の岩橋 で

壮大な自然と
古代ロマンを感じる

5



平荘湖



昭和41(1966)年に工業用水の安定供給を目的に建設されたダムによってできた人造湖です。四季折々の鮮やかな自然とカモやガンなどの水鳥がにぎわう、リフレッシュにぴったりのスポットです。周辺では、主に6〜7世紀に築造された古墳があり、湯水期にはその一部が現れます。

- 📍 平荘町池尻
- 🚌 神姫バス「平荘湖口」下車徒歩約10分
- 📍 あり
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎️ (079)424-2190



最新情報は
こちら

6 升田山・八十の岩橋

加古川に隣接する標高105mの升田山は、特徴ある3つのルートがあり、頂上から眺望を楽しむことができます。ルートの一部にもなっている東の尾根は「八十の岩橋」と呼ばれています。「播磨風土記」ではこの石橋が天に届き、多くの神が天上界と地上を往来したと記されています。

- 📍 東神吉町升田
- 🚌 神姫バス「池尻ダム口」下車徒歩約1分(八十の岩橋)
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎️ (079)424-2190



最新情報は
こちら



7

古刹 **鶴林寺** を訪ねる
“播磨の法隆寺”と呼ばれる

高句麗出身の僧・惠便の教えを受けるため播磨を訪れた聖徳太子が後に建立した精舎が、この寺のはじまりといわれています。折衷様式を伝え日本の仏教建築を代表する本堂や藤原建築の美点を存分に発揮した太子堂は国宝です。不思議な言い伝えが残る「あいたた観音」など、貴重な文化財が多く残されています。

- 🕒 9:00~17:00(入山は16:30まで)
- 📍 加古川町北在家424 📍あり
- 🚌 かこバス「鶴林寺」下車すぐ
- 🏢 鶴林寺 / ☎️ (079)454-7053



最新情報は
こちら



ここもチェック!

加古川の文化財の宝庫
市内の文化財の大部分が鶴林寺のものであるといっても過言ではありません。国指定文化財の国宝に2件、重要文化財に18件が指定されています。文化財は宝物館で鑑賞できます。





8 一遍や親鸞に影響を与えた 沙弥教信ゆかりの寺 教信寺

春には満開の桜が閑静な境内を彩り、息をのむほど美しい光景が広がる天台宗の寺です。一遍や親鸞にも先達として仰がれた、平安時代前期の僧・沙弥教信の庵跡に建てられました。境内の開山堂には教信の頭部のみの像が本尊として祭られており、康正2(1456)年の修理銘が確認されています。

- 野口町野口465
- 神姫バス「野口」下車すぐ
- あり
- 教信寺 / ☎(079)422-7189



最新情報は
こちら

ここもチェック!

沙弥教信

ひたすらに念仏を唱えながら仏の教えを説き、わらじを作って貧しい人に与えたり、旅人の荷物を運んだりして大勢の人を助けたことから「荷送り上人」とも呼ばれました。



9

別府港

多木浜洋館(あかがね御殿)

“肥料主”の迎賓館
港を見渡す

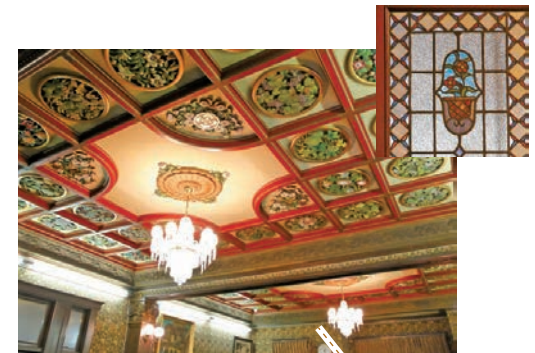


多木化学の創立者・多木久米次郎が、賓客を迎えるために建築し、昭和8(1933)年に完成した4階建ての洋館です。近くの別府港を見渡すように建ち、屋根や外壁に張り巡らされた銅板からかつては「あかがね御殿」と呼ばれていました。国の登録有形文化財に指定されています。



最新情報は
こちら

- 別府町東町174
- かこバス「スポーツ交流館前」下車すぐ
- 加古川市役所 産業振興課 / ☎(079)424-2190※多木浜洋館は内部非公開



ここもチェック!

豪華な内装も見どころ

国会議事堂を模した木造階段や細かな彫刻を施した天井など、肥料王と呼ばれた多木久米次郎のこだわりが十分に反映されています。見学会が開催されることもあります。



加古川駅周辺エリア



10 加古川駅
 加古川町篠原町30-1

11 ベルデモール
 加古川町篠原町・寺家町
 JR「加古川駅」徒歩すぐ

12 松風ギャラリー
 野口町良野1736
 かこバス「松風ギャラリー前」下車すぐ

13 寺家町周辺
 加古川町寺家町1丁目～2丁目
 JR「加古川駅」徒歩約5分

14 金剛寺浦公園界わい
 加古川町木村
 JR「加古川駅」徒歩約10分

15 春日神社・ニッケ社宅倶楽部
 加古川町本町592
 神姫バス「加古川橋東詰」下車すぐ

19 鹿児の庭
 加古川町北在家2000
 神姫バス、かこバス「市役所前」下車すぐ

16 光念寺
 加古川町寺家町472
 JR「加古川駅」徒歩約8分

17 粟津天満神社
 加古川町粟津397
 JR「加古川駅」徒歩約8分

18 称名寺
 加古川町本町313
 JR「加古川駅」徒歩約15分



10 加古川駅



最新情報はこちら



明治時代に開業した加古川のエントランス

三ノ宮駅まで約30分の新快速も停車するJRの駅。明治21(1888)年に開業し、平成17(2005)年に加古川の流れをイメージしリニューアルオープンしました。構内にある「加古川観光案内所」は、観光マップの配布や交通アクセスの紹介、フリーWi-Fiの提供など、観光案内の拠点となっています。

加古川町篠原町30-1
 加古川観光協会 / (079)424-2170

11 ベルデモール



最新情報はこちら



観光の行き帰りに立ち寄りた

“加古川の顔”として親しまれるJR加古川駅南側の商店街。「ベルデ」は緑、「モール」は木陰の散歩道を意味し、10月から開花する6種類の桜などが道行く人を楽しませてくれます。石畳の道に飲食店などが並び、ご当地グルメのかつめしのキャラクター像も訪れた人を出迎えます。

店舗により異なる
 加古川町篠原町・寺家町
 JR「加古川駅」徒歩すぐ
 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

12

まつかぜ

松風ギャラリー



最新
情報は
こちら



展示から演奏まで多彩な文化の拠点

真っ白な外観と黄色のモニュメントが目を引き、市民に愛されるギャラリーです。展覧会や発表会、サークルの活動などに幅広く利用でき、2タイプの展示室と約100人を収容できる音楽ホールを備えます。特にホールで演奏できるオーストリアのパーゼンドルフ製ピアノが好評です。

- 🕒 9:00～21:00 📍 野口町良野1736
- 🚌 かこバス「松風ギャラリー前」下車すぐ
- 🚗 近隣に市営駐車場(カーパークつつじ)あり
- 📞 松風ギャラリー / ☎ (079)420-2050

13

じけまちしゅうへん

寺家町周辺



最新
情報は
こちら



街歩きで歴史を感じよう

江戸時代に西国街道の宿場町「加古川宿」としてにぎわった、歴史あるエリアです。寺家町商店街には今も姫路藩の藩役所であった陣屋が残り、老舗の専門店がいくつもあります。明治時代に始まり当時は東播磨全域から数万人が訪れた年末恒例の「誓文払い」は、100年以上に渡り賑わい続けています。

- 📍 店舗により異なる
- 📍 加古川町寺家町1丁目～2丁目
- 🚌 JRI「加古川駅」徒歩約5分
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079)424-2190

14

こんごうじうらこうえんかい

金剛寺浦公園界わい



最新
情報は
こちら



昭和レトロの空気を感じて

かつて金剛寺という寺院があったエリアで、金剛寺浦公園や古民家を活用したカフェなどがあります。公園に隣接する旧加古川図書館は、兵庫県が指定する景観形成重要建造物です。宮崎県庁舎など数々の公共建築物を手がけた置塩章の設計で昭和10(1935)年に建てられた近代建築です。

- 📍 加古川町木村
- 🚌 JR「加古川駅」徒歩約10分
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079)424-2190

15

かすがじんじゃ

しゃたくくらぶ

春日神社・ニッケ社宅倶楽部



最新
情報は
こちら



春日大社にゆかりの神社

文治2(1186)年ごろ、奈良の春日大社から分霊を迎えて建立されました。境内には化け猫伝説のある赤い壁が印象的な丸亀神社(通称「赤壁さん」)があるほか、近隣にはかつて「暴れ川」だった加古川の改修記念碑も建てています。また、映画のロケも行われた市内唯一の異人館・ニッケ社宅倶楽部も残っています。

- 📍 加古川町本町592
- 🚌 神姫バス「加古川橋東詰」下車すぐ
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079)424-2190

16

こうねんじ
光念寺



蕪村に並ぶ名俳人が眠る寺家町の寺

寺家町の中にある、慶長元(1596)年に本多西賢が創始したといわれる浄土真宗の寺です。境内には江戸時代の俳諧で活躍し、与謝蕪村と並ぶ名声を博した俳人・松岡青蘿の墓・顕彰碑があるほか、赤穂義士・原惣右衛門ゆかりの書状などの品も残っています。

- 📍 加古川町寺家町472
- 🚶 JR「加古川駅」徒歩約8分
- 📞 光念寺 / (079)422-3851

18

しょうみょうじ
称名寺



加古川城跡に建つ寺院

羽柴秀吉による毛利攻めで播磨の命運を分けるきっかけになった会議「加古川評定」が行われた、加古川城の城跡の中に建つ真言宗の寺です。12代加古川城主の糟屋武則は、黒田官兵衛の推薦で秀吉に仕え、賤ヶ嶽七本槍の一人として賤ヶ嶽の合戦での勝利に貢献しました。

- 📍 加古川町本町313
- 🚶 JR「加古川駅」徒歩約15分
- 📞 称名寺 / (079)422-2262

17

あわづてんまんじんじゃ
栗津天満神社



菅原道真の徳にあやかって創建

「学問の神様」として著名な菅原道真を祭神としています。本殿には「天神さま元和元年(1615年)創建」との記録が残されています。道真公が大宰府に左遷途中、瀬戸内の海岸線を接岸・通過した経緯を踏まえ、村人たちが徳を授かろうと建てられたと言われています。境内にはほかに、戎神社、稻荷神社、大蔵神社、天之木神社があります。

- 📍 加古川町栗津397
- 🚶 JR「加古川駅」徒歩約8分
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

19

かこ にわ
鹿児の庭



四季折々の姿が美しい庭園

加古川市役所の前に広がる、昭和48(1973)年に造られた純日本式庭園です。「市の木」である黒松がそびえる手入れの行き届いた園内では、4月には八重桜、4月～5月にかけてはツツジ、6月上旬～中旬には花菖蒲などを楽しめます。鯉が泳ぐ池の近くには東屋が設置され、ゆったりと時間を過ごせます。

- 📍 加古川町北在家2000
- 🚶 神姫バス、かこバス「市役所前」下車すぐ
- 📞 あり
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

A-1

志方町西エリア



20 長楽寺

- 📍 志方町永室853-1
- 🚌 かごバスミニ志方西ルート「長楽園」下車徒歩約15分

21 雑郷の棚田

- 📍 志方町雑郷
- 🚌 かごバスミニ志方東ルート「東飯坂」下車徒歩約1時間



20

ちょうらくじ 長楽寺



最新
情報は
こちら



台風被害を奇跡的に免れた本尊

浄土宗の寺院で、和銅6(713)年、慈心上人の開基と伝えられます。本尊の「木造地藏菩薩半跏像」は安産祈願で厚く信仰され、その様子は「仏説延命地藏菩薩經」で描かれる地藏菩薩が初めて大地から出現した時の姿といわれます。平成23(2011)年の台風で甚大な被害を受けましたが、奇跡的に本尊は無事でした。

- 📍 志方町永室853-1
- 🚌 かごバスミニ志方西ルート「長楽園」下車徒歩約15分
- 🅕 あり
- ☎ 長楽寺 / 📞 (079)452-2530

21

そうごう たなだ 雑郷の棚田



最新
情報は
こちら



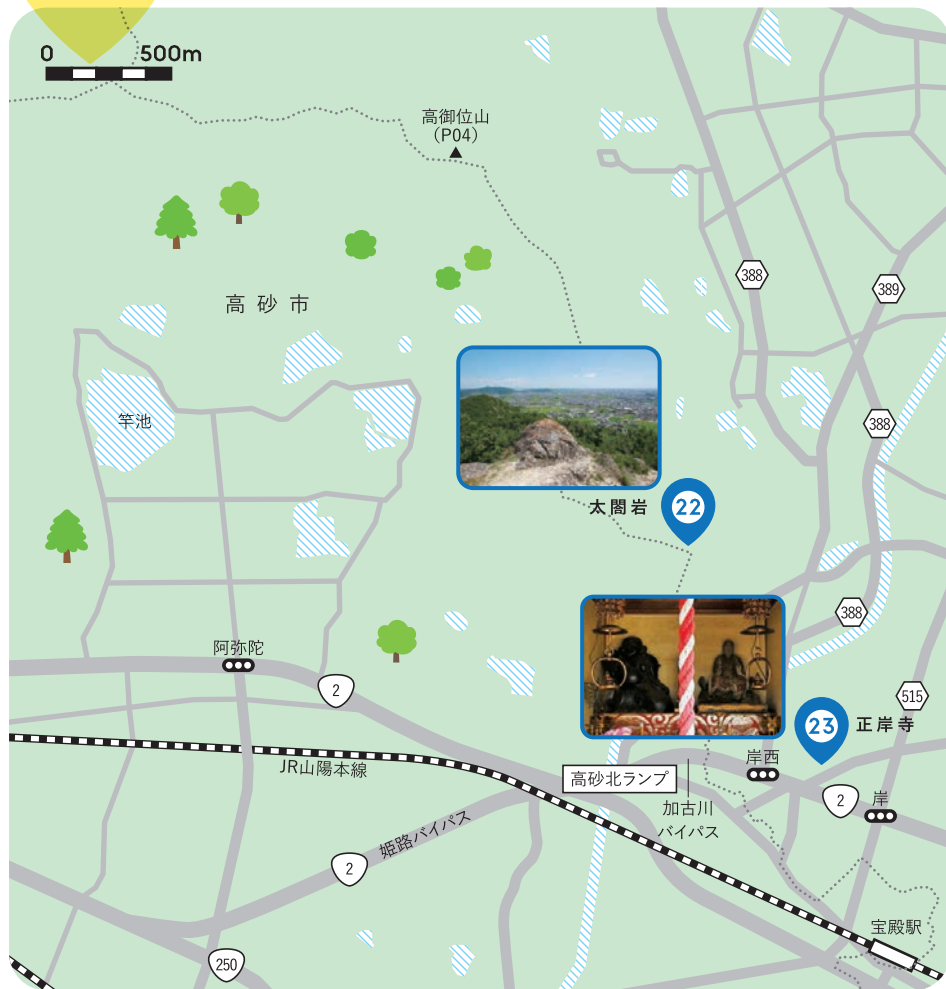
山里に残る日本の原風景

姫路市との市境近く、志方町雑郷の山裾に広がる棚田です。傾斜地で効率的に稲作を行うために水田が階段状に切り開かれ、耳を澄ますと水のせせらぎが聞こえます。秋には実りを迎えて黄色く色付いた稲穂とヒガンバナなどが、まさに日本の原風景といえる美しい景色をつくり出します。

- 📍 志方町雑郷
- 🚌 かごバスミニ志方東ルート「東飯坂」下車徒歩約1時間
- ☎ 加古川市役所 産業振興課 / 📞 (079)424-2190

A-2

宝殿西エリア



22 太閤岩

- 西神吉町辻
- かこバスミニ志方西ルート「横大路峠」下車徒歩約35分

23 正岸寺

- 西神吉町岸488
- かこバスミニ志方西ルート「アルカドラッグ加古川西店前」下車徒歩約3分、JR「宝殿駅」徒歩約15分



22

たいこういわ

太閤岩



最新情報は
こちら



秀吉が座ったといわれる岩

羽柴秀吉が志方城を攻めた際にこの場所に本陣を置き、采配をとるときに座ったと伝えられている岩です。西神吉町辻の北側の岩山にあり、眼下に広がる景色を堪能できます。周囲に視界を遮るものがなく、ここから中道子山城や神吉・加古川城があった場所、西は姫路までを見わたすことができます。

- 西神吉町辻
- かこバスミニ志方西ルート「横大路峠」下車徒歩約35分
- 加古川市役所 産業振興課 ☎(079)424-2190

23

しょうがんじ

正岸寺



最新情報は
こちら



蘆屋道満の屋敷があったとされる寺院

陰陽師・安倍晴明に教えを受け、彼に並ぶ力を持つと称せられた蘆屋道満が誕生したといわれる場所に建つ寺院です。道満は幼い頃から占術を学んで頭角を現し、後に式神を連れ修行を重ねたといわれています。僧侶・医者でもあったといわれ、地域の人々のために尽力。境内には道満を祭るお堂と碑があります。

- 西神吉町岸488
- かこバスミニ志方西ルート「アルカドラッグ加古川西店前」下車徒歩約3分、JR「宝殿駅」徒歩約15分
- 正岸寺 ☎(079)432-6443

B-1 志方町北エリア



24 駒の爪と投げ松

- 志方町大澤
- 神姫バス「駒の蹄」下車すぐ、投げ松徒歩約7分

25 安楽寺

- 志方町細工所631
- かこバスミニ志方東ルート「門前」下車すぐ

26 志方八幡宮

- 志方町志方町301-2
- かこバスミニ志方東ルート「西飯坂」下車徒歩約10分

27 円照寺

- 志方町広尾1029
- かこバスミニ志方東ルート「広尾西」下車徒歩約5分

28 セツ池・志方東公園

- 志方町細工所
- 神姫バス「細工所北口」下車徒歩約15分



24 こま つめ な まつ 駒の爪と投げ松



最新情報は
こちら



法道仙人の不思議な伝説が残る

6～7世紀頃、日本に渡ってきたといわれる法道仙人の伝説に由来する自然物です。「駒の爪」は、馬で空を駆けた仙人がこの場所に降りた時に、岩に残ったといわれる馬の爪の跡です。「投げ松」は、仙人が加西市の法華山一乗寺から放り投げたといわれる松で、大きくうねった幹を見る人を圧倒します。

- 志方町大澤
- 神姫バス「駒の蹄」下車すぐ、投げ松徒歩約7分
- 加古川市役所 産業振興課 ☎(079)424-2190

25 あんらくじ 安楽寺



最新情報は
こちら



迫力ある地獄極楽絵画と十王像を訪ねて

もとは真言宗の寺院で弘法大師の弟子・真紹上人が開山しました。長い間山頂にありましたが天授6(1380)年、山麓に移され、赤松氏の没落後、浄土宗寺院として再建されました。境内の十王堂には、17世紀後半の作と伝えられる地獄と極楽を対比した地獄極楽絵画と十王像が納められています。

- 志方町細工所631
- かこバスミニ志方東ルート「門前」下車すぐ
- あり
- 安楽寺 ☎(079)452-0328

26

しかたはちまんぐう

志方八幡宮



最新
情報は
こちら



厄除・安産、交通安全の信仰深く

天永2(1111)年に創祀、明応元(1492)年に黒田官兵衛の妻・光の曾祖父・榊橋則伊により八幡神を勧進され、志方総鎮守となりました。厄除・安産・交通安全の神として信仰されます。社務所は平成14(2002)年に国登録有形文化財に指定。また、長い能楽の歴史を持ちます。

- 📍 志方町志方町301-2
- 🚌 かこバスミニ志方東ルート「西飯坂」下車徒歩10分
- 📞 あり
- 📍 志方八幡宮 /
- ☎️ (079)452-0052

27

えんしょうじ

円照寺



最新
情報は
こちら



四季折々の花が境内を彩る

春はクリスマスローズやツバキ、夏はアジサイ、秋は五色のヒガンバナ、冬はシダレウメと、四季折々の花が境内を彩ります。浄土真宗の寺院で嘉吉元(1441)年に開基、平成10(1998)年に現在の場所に移転しました。羽柴秀吉が戦場で使い、帰京の際に残して行ったといわれる梵鐘が伝わります。

- 📍 志方町広尾1029
- 🚌 かこバスミニ志方東ルート「広尾西」下車徒歩約5分
- 📞 あり
- 📍 円照寺 / ☎️ (079)452-2067

28

なな いけ しかたひがしこうえん

七ッ池・志方東公園



最新
情報は
こちら



里山の自然と遺跡が残るスポット

里山の自然が残る志方町細工所、城山の北西側に並んでいる下の池、新池、上の池、平池、明神池、笹池、惣右衛門池の七つの池を「七ッ池」と呼んでいます。池の南側にある志方東公園には、遊具や砂場、テニスコートやグラウンド、自由広場があり、子どもも大人も楽しめます。

- 📍 志方町細工所
- 🚌 神姫バス「細工所北口」下車徒歩約15分
- 📞 あり
- 📍 志方東公園管理事務所 /
- ☎️ (079)452-4761

B-2

平荘湖周辺エリア



29 加古川運動公園 陸上競技場・ 加古川市立総合体育館

📍西神吉町1050
🚌かこバスミニ志方東ルート「平井内科クリニック前」下車徒歩約5分

30 加古川 ウェルネスパーク

📍東神吉町天下原370
🚌神姫バス「ウェルネスパーク」下車すぐ

31 宮山遊歩道

📍西神吉町宮前
🚌かこバスミニ志方東ルート「平井内科クリニック前」下車徒歩約10分、神姫バス「東播工業高校前」下車徒歩約15分

32 天下原の 毘沙門さん

📍東神吉町天下原
🚌神姫バス「ウェルネスパーク」下車すぐ

33 観音寺・志方城跡

📍志方町志方町720
🚌かこバスミニ志方東ルート・西ルート「志方小学校前」下車徒歩約5分

34 神吉の常楽寺 (神吉城跡)

📍東神吉町神吉1413
🚌神姫バス「神吉」下車すぐ

35 中西廃寺

📍西神吉町中西
🚌神姫バス「神吉」下車徒歩約5分

36 五ヶ井用水

📍加古川大堰から加古川町、尾上町、別府町一带

37 上部井用水

📍加古川町中津、東神吉町升田
🚌神姫バス「升田」下車徒歩約10分

38 水管橋

📍加古川町中津、東神吉町升田
🚌神姫バス「升田」下車徒歩約10分

29

かこがわうんどうこうえんりくじょうきょうぎじょう かこがわしりつそうごうたいいくかん

加古川運動公園陸上競技場・加古川市立総合体育館



最新情報は
こちら



市内随一のスポーツ設備を誇る

陸上、サッカー、ラグビー、室内球技など、国際試合を開催できる本格的な競技場、体育館です。陸上競技場のトラックは選手の緊張を緩和するといわれる青色で、日本陸上競技連盟の第1種公認を受けています。屋内練習場やトレーニングルームを備えるほか、市民が参加できる教室も開催されています。

🕒9:00～21:00 📍西神吉町1050
🚌かこバスミニ志方東ルート「平井内科クリニック前」下車徒歩約5分 🅕あり
📞加古川運動公園陸上競技場 / 📞(079)433-2662
加古川市立総合体育館 / 📞(079)432-3000

30

かこがわ

加古川ウェルネスパーク



最新情報は
こちら



心と体の健康と癒しがそろう

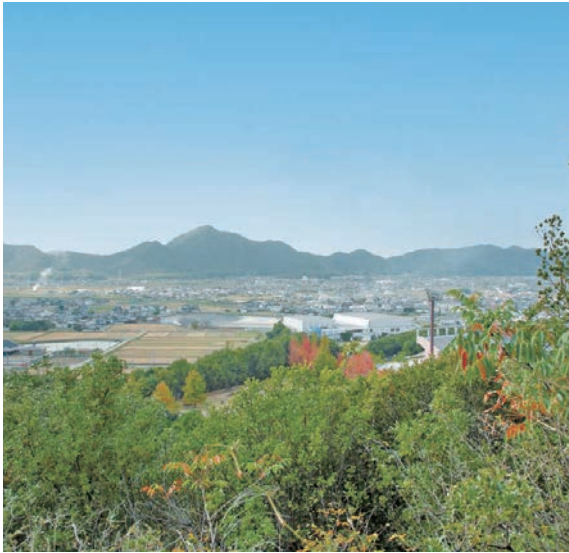
「ウェルネス都市 加古川」にふさわしい健康づくりと憩いのための複合施設です。世界三大ピアノの一つ「ペヒシュタイン」を備える木づくりのコンサートホール「アラバスクホール」をはじめ、フィットネスジムやプール、図書館、ハーブ等が植えられた園内を巡る小道の散策を通して心も体もリフレッシュできます。

🕒[月～土]9:30～21:30 [日祝]9:30～18:00
※図書館は全日9:30～20:00
📍東神吉町天下原370 🅕あり
🚌神姫バス「ウェルネスパーク」下車すぐ
📞加古川ウェルネスパーク / 📞(079)433-1100

31

みややまゆうほどう

宮山遊歩道



最新
情報は
こちら



季節を感じながらハイキングを

西神吉町宮前にある標高88mの宮山のハイキングコースです。桜や紅葉、ケヤキなどが植えられ、季節の移り変わりを感じながら散策を楽しめます。加古川運動公園に近く、手軽に自然に親しめるスポットです。山頂では、木々の間から加古川右岸の街並みや高砂の市街地などを望むことができます。

📍 西神吉町宮前 🚌 かこバスミニ志方東ルート「平井内科クリニック前」下車徒歩約10分、神姫バス「東播工業高校前」下車徒歩約15分
📞 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

33

かんのんじ しかにたじょうあと

観音寺・志方城跡



最新
情報は
こちら



黒田官兵衛の妻・光ゆかりの地

志方城は、榊橋家の居城で、戦国時代の軍師、黒田官兵衛の妻・光の実家です。現在、本丸跡には曹洞宗の寺院、観音寺が建っています。天正6(1578)年、織田軍の攻略にあつて志方城が落城した後、宝岩宗珍和尚が城主の墓碑を守るために禅寺を建立したのが始まりです。

📍 志方町志方町720 🚌 かこバスミニ志方東ルート・西ルート「志方小学校前」下車徒歩約5分
📞 観音寺 / (079) 452-2370

32

あまがはら びしゃもん

天下原の毘沙門さん



最新
情報は
こちら



ご本尊は岩肌に彫られた毘沙門さん

天下原の毘沙門さん(大歳神社)は、弘化3(1846)年に建てられたといわれています。この地域はかつて天下原村と呼ばれ、現在の天下原字鞍馬山の岩肌に彫刻された磨崖仏の毘沙門天がご本尊です。石階段を上った拝殿付近からは、東神吉の町並みなどを見渡すことができます。

📍 東神吉町天下原 🚌 神姫バス「ウェルネスパーク」下車すぐ
📞 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

34

かんき じょうらくじ かんきじょうあと

神吉の常楽寺(神吉城跡)



最新
情報は
こちら



かつての神吉城主が眠る寺

浄土宗の寺院で、本尊は阿彌陀如来です。春にはしだれ桜が訪れる人を迎えます。ここはかつての神吉城の城跡で、城主だった神吉頼定の墓があります。頼定は羽柴秀吉の播磨攻めの際、わずか二千ほどの城兵で三万余りの大軍の攻撃に抵抗しながらついに討ち死にし、神吉城も落城したと伝えられています。

📍 東神吉町神吉1413 🚌 神姫バス「神吉」下車すぐ
📍 あり 📞 常楽寺 / (079) 432-3866

35

なかにしはいじ

中西廃寺



最新
情報は
こちら



奈良時代までさかのぼる遺構

7世紀後半の古代寺院の跡地と考えられている場所です。遺構として、巨大な塔の心礎が残っています。近くには、弘法大師が杖でついたところ、突然きれいな水が湧いてきたといわれる「石井の清水」があり、この井戸枠に中西廃寺の露盤と呼ばれる塔の屋根の部材であると考えられる石材が使われています。

- 📍 西神吉町中西
- 🚌 神姫バス「神吉」下車徒歩約5分
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎ (079) 424-2190

37

うへいようすい

上部井用水



最新
情報は
こちら



江戸時代から使われ歴史を伝える

慶長5(1600)年、姫路城主の池田輝政によって進められ、60年後の松平直矩の時代に完成した井堰と伝えられています。加古川から取水しており、加古川右岸三角州の主要用水として、昭和の初期には730haの水田を潤していたとされており、現在も高砂市にかけて広く利用されています。

- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎ (079) 424-2190

36

ごかいようすい

五ヶ井用水



最新
情報は
こちら



聖徳太子ゆかりの歴史的な用水

聖徳太子によってつくられたという日本最古の取水施設・五ヶ井堰からの水を加古川下流東岸部に届け、農業の発展を支えました。五ヶ井堰は加古川大堰にその役割を引き継ぎ、用水は現在も利用されています。大堰下流には、聖徳太子が工事の際に基準としたと伝わる「太子岩」の名残を確認できます。

- 📍 加古川大堰から加古川町、尾上町、別府町一帯
- 🚌 神姫バス「升田」下車徒歩約10分
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎ (079) 424-2190

38

すいかんきょう

水管橋



最新
情報は
こちら



歩いて渡れる爽やかな青のアーチ

平荘湖や権現ダムの水を臨海部の工業地帯へ送り込む、工業用水送水管の橋です。昭和55(1980)年に完成し、全長は426m。右岸の東神吉町から左岸の加古川町へ1日約2万トンの水を配水しながら、橋は自転車・歩行者専用の市道としても利用されています。セルリアンプルーのアーチが印象的な建造物です。

- 📍 加古川町中津、東神吉町升田
- 🚌 神姫バス「升田」下車徒歩約10分
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎ (079) 424-2190

B-3

加古川・尾上エリア



39 河川敷緑地

📍 加古川町、米田町、上荘町、神野町

40 松風こみち

📍 野口町～別府町
 🚌 かこバス「北在家東口」、山陽電車「別府駅」

41 日本毛織印南工場煉瓦建物群

📍 米田町440
 🚌 神姫バス「船頭」下車徒歩約3分

42 泊神社

📍 加古川町木村658
 🚌 神姫バス「稲屋」下車すぐ

43 尾上神社・尾上の松

📍 尾上町長田518
 🚌 かこバス「尾上市民センター前」下車すぐ



39

かせんじきりよくち りょうそうちく よねだちく かわらちく しんかんのちく

河川敷緑地(両荘地区、米田地区、河原地区、新神野地区)



最新情報はこちら



加古川を感じながらレジャーを

一級河川・加古川の堤防下に設けられた緑地で、テニスコートやグラウンド、市民広場などがそろう。スポーツやピクニックに利用できます。緑地内は公認マラソンコース「加古川みなもロード」が通っており、ジョギングやサイクリングを楽しむ人も。加古川の豊かな自然を体感しながらリフレッシュできるスポットです。

- 📍 加古川町、米田町、上荘町、神野町
- 📍 あり
- 📞 加古川市役所 公園緑地課 / (079) 427-9271

40

まつかぜ 松風こみち



最新情報はこちら



黒松とつつじで彩られた遊歩道

昭和59(1984)年に廃止になった別府鉄道の跡地を利用した、黒松とつつじに彩られた歩行者・自転車の専用道路です。市役所近辺から臨海部の山陽電車別府駅付近まで続き、隣接する円長寺広場には別府鉄道で活躍し市民から「レカー」と呼ばれた機械式自動車キハ2号が保存されています。

- 📍 野口町～別府町
- 🚌 かこバス「北在家東口」、山陽電車「別府駅」
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

41

にっぽんけおりいんなみこうじょうれんがたてもぐん

日本毛織印南工場煉瓦建物群



最新
情報は
こちら



近代日本の幕開けを今に伝える

明治29(1896)年創業の日本毛織(株)で現存する工場のうち、印南工場は最も歴史のある大正時代に建てられた赤煉瓦工場です。内部を補強し、最新鋭の機器を備えて現在も稼働しています。織物製品の点検に必要な間接光が天窓から柔らかく注ぎ込むよう設計されたのこぎり状の屋根や円筒形の給水塔が特徴的です。

- 📍 米田町船頭440
- 🚌 神姫バス「船頭」下車徒歩約3分
- 🏢 日本毛織株式会社印南工場 /
- ☎ (079) 431-3001
- ※敷地内での一般見学はできません。

42

とまりじんじゃ

泊神社



最新
情報は
こちら



宮本武蔵の養子・伊織ゆかりの神社

神代に伊勢神宮の御神体の一つである御鏡がここに泊まり着いたことから起こったといわれています。祭神は、天照大神・少彦名神をはじめとする3柱です。宮本武蔵の養子・伊織が社殿を改築した際に寄進した絵馬や棟札、花崗岩製の石灯籠などが残っています。

- 📍 加古川町木村658
- 🚌 神姫バス「稲屋」下車すぐ
- 🅕 あり
- ☎ 泊神社 / 📞 (079) 422-4813

43

おのえじんじゃ おのえ まつ

尾上神社・尾上の松



最新
情報は
こちら



今も昔も、幸せな夫婦を願って

海的神様、住吉大明神が祭神の神社です。境内には謡曲「高砂」に謡われるなど名高い相生霊松「尾上の松」があり、夫婦が幸せな結婚生活を送り共に長生きすることの象徴として信仰を集めてきました。国の重要文化財である「尾上の鐘」は、今から約1100年前につくられた朝鮮鐘です。

- 📍 尾上町長田518
- 🚌 かこバス「尾上市民センター前」下車すぐ
- 🅕 あり
- ☎ 尾上神社 / 📞 (079) 422-5676
- ※朝鮮鐘の見学は事前連絡が必要です。

B-4

浜の宮・別府エリア



44 加古川海洋文化センター・別府みなと緑地

📍 別府町港町16
 🚌 かこバス「海洋文化センター前」下車すぐ

45 加古川河口

📍 尾上町池田
 🚌 かこバス「尾上公民館」下車 徒歩約15分

46 浜の宮公園・浜宮天神社

📍 尾上町口里
 🚌 山陽電車「浜の宮駅」、かこバス「浜の宮天神社北」下車すぐ

47 別府住吉神社・手枕の松

📍 別府町東町157
 🚌 かこバス「スポーツ交流館前」下車すぐ

48 宝蔵寺

📍 別府町本町1-23
 🚌 かこバス「別府東町」下車徒歩約2分



44

かこわかいようぶんか

べふ

りょくち

加古川海洋文化センター・別府みなと緑地



最新情報は
こちら



子どもから大人まで 楽しく海を学べる施設

別府港の近くにある、海をテーマにした文化施設です。海について遊びながら学べる仕掛けが充実しており、0歳から安心して遊べる遊戯スペースや海の見える図書室もあります。周辺には、潮の香りと芝生の緑を楽しむ別府みなと緑地や、水遊びができ親子に人気のじゃぶじゃぶ池などがあります。

🕒 展示室10:00~18:00、図書室10:00~20:00、
 研修室10:00~21:30
 📍 別府町港町16 📍あり
 🚌 かこバス「海洋文化センター前」下車すぐ
 ☎ 加古川海洋文化センター / 📞 (079) 441-0050



45

かこがわかこう

加古川河口



最新
情報は
こちら



一級河川の豊かな生態系

県内最大の一級河川・加古川の河口は臨海工業地帯に面していますが、周辺は環境省の「生物多様性の観点から重要度の高い海域」に選ばれるほど生態系豊かなエリアです。干潟やアシ原はトビハゼ、ハクセンシオマネキなどの希少な動植物や渡り鳥、水鳥のすみかとなり、美しい夕日も見られます。

- 📍 尾上町池田
- 🚌 かこバス「尾上公民館」下車徒歩約15分
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

47

べふすみよしじんじゃ たまくら まつ

別府住吉神社・手枕の松



最新
情報は
こちら



古から伝わる名松

漁業や海上交通の守り神として親しまれてきた住吉神社の境内にある松です。松が横に傾き、腕枕のように見えることから、別府出身の俳人・滝瓢水が「手枕の松」と名付けました。“播州松巡り”の東端にあたり、近世地誌『播磨鑑』では、曾根の松に並ぶ霊松と評されています。

- 📍 別府町東町157
- 🚌 かこバス「スポーツ交流館前」下車すぐ
- 📞 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

46

はま みやこうえん はまのみやてんじんじゃ

浜の宮公園・浜宮天神社



最新
情報は
こちら



かつての松の名勝地を感じて

広大な浜の宮公園内には市の木「黒松」が約3,000本群生し、江戸時代に“播州松巡り”で人気を集めた名勝地の名残りをとどめます。また、松林の中には陸軍航空通信学校尾上教育隊の遺構が保存されています。西北端には、名松「加古の浜松」が伝わる菅原道真公を祀る浜宮天神社があります。

- 📍 尾上町口里
- 🚌 山陽電車「浜の宮駅」、かこバス「浜の宮天神社北」下車すぐ 📍あり
- 📞 加古川市役所 公園緑地課 / (079)427-9271
- 📞 浜宮天神社 / (079)424-6908

48

ほうぞうじ

宝蔵寺



最新
情報は
こちら



行基菩薩が開基した歴史ある寺院

奈良時代、聖武天皇の勅命で行基が開基しました。真言宗の寺院で、室町時代に作られたと伝わる阿彌陀如来像を本尊とします。境内には明治19(1886)年、多木化学株式会社の創業者・多木久米次郎が譲り受けて植えた、日本最古といわれるオリーブの木があります。また、加古川出身の俳諧師・滝瓢水の筆塚も残っています。

- 📍 別府町本町1-23
- 🚌 かこバス「別府東町」下車徒歩約2分
- 📞 宝蔵寺 / (079)437-8271

C-1

権現エリア



49 権現総合公園

- 平荘町中山1003-1
- 山陽自動車道「加古川北」ICより車で約5分

50 権現ダム

- 平荘町上原
- 神姫バス「小畑口」下車徒歩約20分

51 志方の城山 (中道子山)

- 志方町岡・広尾
- かこバスミニ志方東ルート「城山登山口」下車徒歩すぐ(登山口)



49

ごんげんそうごうこうえん

権現総合公園



サイクリングロードに隣接し、大型遊具を備えた公園

権現湖パーキングエリアに連結するハイウェイオアシス機能を有する公園整備に着手するため、令和4年5月8日をもちましてキャンプ場を閉鎖しました。権現総合公園は大型複合遊具や子どもの年齢にあわせた遊具、サイクリスト休憩所を備えた自然豊かな公園として令和7年4月に開園予定です。

- 平荘町中山1003-1
- 山陽自動車道「加古川北」ICより車で約5分
- ◎あり
- ◎加古川市役所公園緑地課 / ☎(079)427-9271

50 こんげん 権現ダム



最新
情報は
こちら



豊かな自然とダム湖が織り成す景色

加古川工業用水の安定供給を担う、昭和57(1982)年に建設されたダムです。3つのダムからなり、最も大きい第1ダムは堤高32.6m、堤頂長357.4mです。周回道路の一部は「加古川右岸自転車道」として整備され、サイクリングや徒歩に利用されています。秋には紅葉で色づいた山々とダム湖が見応えある景色をつくり出します。

- 平荘町上原
- 神姫バス「小畑口」下車徒歩約20分
- 加古川市役所 産業振興課 / ☎(079)424-2190

51 しかた しroyama ちゅうどうしさん 志方の城山(中道子山)



最新
情報は
こちら



山頂に築かれた東播磨有数の城跡

山頂に東播磨有数の中世の山城の城跡が残る、標高271mの山です。登山道の途中には山城の遺構が残るほか、頂上には赤松城址と刻まれた碑が建っています。眺望も良く、播磨中部丘陵県立自然公園の一部としてハイキングなどで親しまれています。桜や紅葉、時にはギフチョウも観察できます。

- 志方町岡・広尾
- かこバスミニ志方東ルート「城山登山口」下車徒歩すぐ(登山口)
- あり
- 加古川市役所 産業振興課 / ☎(079)424-2190



- | | | | |
|---|---|--|--|
| <p>52 加古川右岸自転車道</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加古川市山手・西条山手 ● かこバスミニ山手ルート、神姫バス「山手2丁目」下車すぐ | <p>53 平之荘神社・報恩寺</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平荘町山角478・466-1 ● 神姫バス「山角」下車すぐ | <p>54 加古川大堰</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 八幡町中西条875-1 ● かこバスミニ山手ルート「新神野4丁目東」下車徒歩約10分 | <p>55 宮山農村公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 八幡町上西条 ● JR「厄神駅」徒歩約15分 |
| <p>56 西条古墳群・西条廃寺</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加古川町大野1755 ● JR「日岡駅」、神姫バス「日岡駅口」下車すぐ | <p>57 日岡神社</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加古川町大野 ● JR「日岡駅」、神姫バス「日岡駅口」下車徒歩約5分 | <p>58 日岡御陵</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 八幡町中西条 ● JR「神野駅」徒歩約10分 | <p>59 西条の城山</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 志方町岡・広尾 ● かこバスミニ志方東ルート「城山登山口」下車徒歩すぐ(登山口) |

52

かこがわうがんでんしゃどう

加古川右岸自転車道



最新
情報は
こちら



加古川の自然スポットを走る

加古川河口にある高砂海浜公園を起点に、7つのため池が近隣にある志方東公園までの全長22.5kmのサイクリングコースです。所要時間は約2時間。10km地点までは加古川沿いを、14kmから20km辺りは権現ダム沿いの壮大な景色の中を走行できます。途中、播磨中央自転車道にもつながっています。

📍 兵庫県東播磨県民局 加古川土木事務所 /
☎ (079) 421-1101 (代表)

54

かこがわおおぜき

加古川大堰



最新
情報は
こちら



加古川を渡る全長422.5mの大堰

堰の長さが422.5mに及ぶ可動堰です。治水と水需要に応えるために、約9年をかけて平成元(1989)年に完成しました。雄大な加古川の流れをせき止める、堂々とした堰の姿は迫力満点です。両岸には魚道が設置されており、春から初夏にかけては稚アユの遡上を観察できます。

📍 八幡町中西条875-1
🚌 かこバスミニ山手ルート「新神野4丁目東」下車 徒歩約10分
🏢 国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 加古川分室 / ☎ (079) 438-0207

53

へいのそうじんじゃ ほうおんじ

平之荘神社・報恩寺



最新
情報は
こちら



行事、石造遺品が今に伝える歴史

平之荘神社は、播磨国守護・赤松則村の庇護を受けた神社として著名で、南北朝時代の高御座形式の神輿が今も残ります。明治初年の神仏分離までは、西隣の報恩寺の鎮守神でした。報恩寺は元明天皇の和銅6(713)年、慈心上人の開基といわれ、鎌倉・室町時代の石造遺品が数多く残ります。

📍 平荘町山角478・466-1
🚌 神姫バス「山角」下車すぐ
📍 あり
🏢 平之荘神社 / ☎ (079) 428-0073
報恩寺 / ☎ (079) 428-0045



55

みやまのうそんこうえん

宮山農村公園



最新
情報は
こちら



縄文から弥生、平安までの遺跡が残る

縄文時代後期の敷石住居跡をはじめ、弥生時代から平安時代の建物跡や祭祀跡、宮山大塚古墳と周囲にある6基の古墳などが集合しています。特筆すべきは宮山大塚古墳の周囲にある古墳のうちの1号墳で、当時の状態で残った盛り土や横穴式石室の様子を間近で見ることができます。

📍 八幡町上西条
🚌 JR「厄神駅」徒歩約15分
🏢 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079) 424-2190

56

さいじょうこぶんぐん さいじょうはいじ

西条古墳群・西条廃寺



最新
情報は
こちら



播磨の古墳時代を読み解く貴重な遺跡

行者塚古墳、人塚古墳、尼塚古墳で構成される古墳時代中期の古墳群で、国指定史跡です。行者塚古墳は市内最大級の前方後円墳で多量の大陸由来の品が出土しており、加古川総合文化センターで展示されています。人塚古墳に隣接する西条廃寺は、市内最古の寺院跡で史跡公園として整備されています。

- 📍 加古川市山手・西条山手
- 🚌 かこバスミニ山手ルート、神姫バス「山手2丁目」下車すぐ
- 🏢 加古川市教育委員会
- 📞 文化財調査研究センター / ☎ (079) 423-4088

58

ひおかごりょう

日岡御陵



最新
情報は
こちら



悠久の歴史を感じる古墳

日岡山公園内にある前方後円墳で、稲日大郎姫の陵墓とされています。『播磨国風土記』の印南別嬢は同一人物といわれ、日岡山に葬るために加古川を渡っていた船が転覆して亡骸が見つからず、後に見つかった「ひれ」と「くしげ」を葬ったことから「ひれ墓」とも呼ばれています。

- 📍 加古川町大野
- 🚌 JR「日岡駅」、神姫バス「日岡駅」下車徒歩約5分
- 🅕 あり
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079) 424-2190

57

ひおかじんじゃ

日岡神社



最新
情報は
こちら



安産祈願や御宮参りで名高く

約1,300年の歴史を持つ神社。景行天皇の皇后稲日大郎姫いなひのおいらつめが出産の際、同神社の主祭神・天伊佐佐比古命あめのいささひのひことが七日七夜安産を祈り、無事に双子の皇子が生まれたことから安産の神様として名を馳せました。皇子の一人は倭建命やまとたけるのみことといわれています。

- 📍 加古川町大野1755
- 🚌 JR「日岡駅」、神姫バス「日岡駅」下車すぐ
- 🅕 あり
- 🏢 日岡神社 / ☎ (079) 422-7646

59

さいじょう じよやま

西条の城山



最新
情報は
こちら



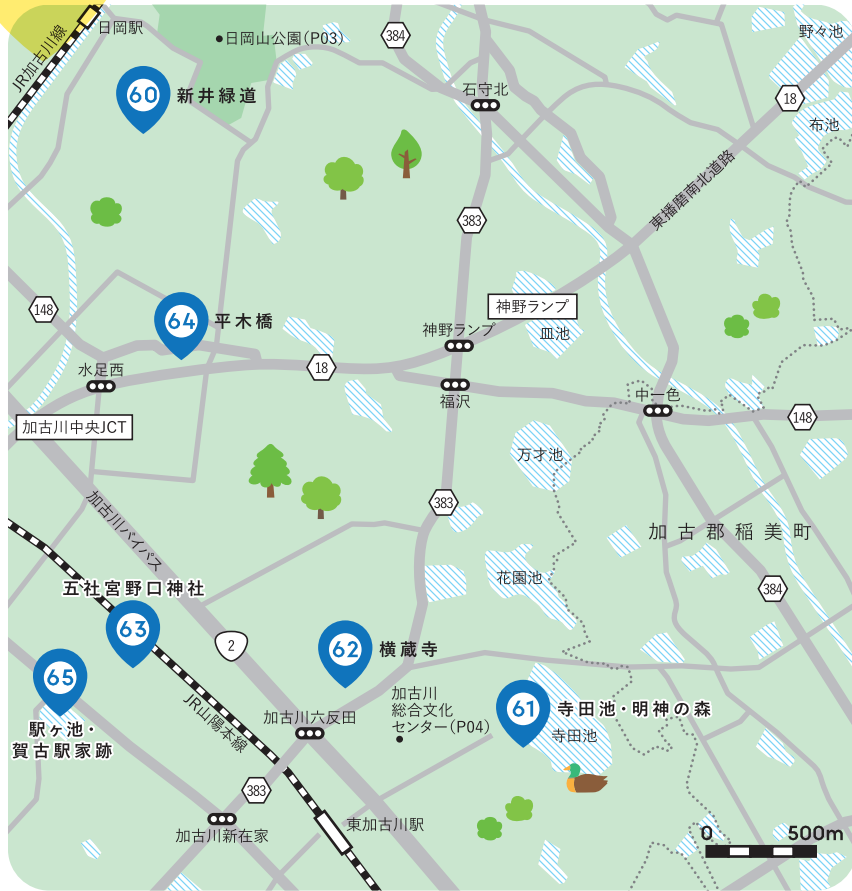
絶景を楽しめる標高85mの山

ひょうたんのような形をした小山です。古い石段や山道を登っていくと、頂上には西条城跡に建てられた愛宕神社が建っています。標高85mとは思えない見晴らしが魅力で、加古川やその周囲に広がる田畑のコントラストが広がります。この山に向かって吸い込まれるように走るJR加古川線の姿も印象的です。

- 📍 八幡町中西条
- 🚌 JR「神野駅」徒歩約10分
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 / ☎ (079) 424-2190

C-3

野口・平岡エリア



60 新井緑道

- 野口町水足
- 神姫バス「水足」下車すぐ

61 寺田池・明神の森

- 平岡町新在家
- 神姫バス「泉農前」下車徒歩約10分

62 横蔵寺

- 平岡町新在家900
- 神姫バス「東加古川病院前」下車すぐ

63 五社宮野口神社

- 野口町野口326
- 神姫バス「野口」下車徒歩約5分

64 平木橋

- 野口町水足
- 神姫バス「水足東口」下車すぐ

65 駅ヶ池・賀古駅家跡

- 野口町
- 神姫バス「野口」下車すぐ



60 新井緑道

しんゆりよくどう



今なお使われる新井用水を見ながら

加古川を代表する水利施設の一つ、「新井用水」沿いに整備された散歩路です。日岡山の麓から約1.8kmにわたって続き、森林浴の気分も味わえます。新井用水は江戸時代、現・播磨町の大庄屋が藩主に願い出て、大勢を動員して開通させた水路です。田畑を潤し人々を飢饉から救い、今も利用されています。

- 野口町水足
- 神姫バス「水足」下車すぐ
- 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

61 寺田池・明神の森

てらだいけ みょうじん もり



豊かな自然が広がる渡り鳥の休息地

平安時代に築かれたといわれる市内で一番大きなため池で、全国の「ため池100選」にも選ばれています。秋から冬にはカモやガンなど様々な渡り鳥の休息地になり、展望デッキからの観察や遊歩道での散歩を楽しめます。松の木々が美しい池のほとりの森「明神の森」には五社大明神の社があります。

- 平岡町新在家
- 神姫バス「泉農前」下車徒歩約10分
- 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

62

おうぞうじ
横蔵寺



運慶・湛慶親子をつないだ秘仏

鎌倉時代を代表する仏師・運慶と子・湛慶にまつわる逸話が残る曹洞宗の寺院です。本尊の十一面千手千眼観音像は、互いをまだ見ぬ運慶、湛慶父子が観音様のお告げで互いを想って像の半身を刻んだものと伝えられ、25年ごとに開帳される秘仏です。本堂では坐禅会や写経会なども開かれています。

- 📍 平岡町新在家900
- 🚌 神姫バス「東加古川病院前」下車すぐ
- 📞 あり
- 📍 横蔵寺 /
- ☎️ (079)424-0345

64

ひらきばし
平木橋



いなみ野台地を潤した近代土木遺産

花崗岩を積み重ねたアーチと煉瓦を組み合わせた橋壁から成り、その上に通水路がある水路橋です。いなみ野台地を潤したかんがい施設の一つで、市の指定文化財です。大正4(1915)年、疎水事業の一環でつくられ、側面の石板に建造年などが刻まれています。東播磨道の建設のため現在の場所へ移築されました。

- 📍 野口町水足
- 🚌 神姫バス「水足東口」下車すぐ
- 📍 加古川市教育委員会文化財調査研究センター /
- ☎️ (079)423-4088

63

ごしゃのみやのぐちじんじゃ
五社宮野口神社



日吉大社の分霊を祭ったといわれる

主神は日吉大神で、比叡山延暦寺の守護神・日吉大社から分霊を迎え、後に四柱の神を合わせ祭ったところ、五社宮の名がついたともいわれています。旧西国街道沿いに位置し、神社の東南角には文字の刻まれた古い道標が立っており、長い年月で風化したその姿はかつての人の往来がしのばれる。

- 📍 野口町野口326
- 🚌 神姫バス「野口」下車徒歩約5分
- 📞 あり
- 📍 五社宮野口神社 /
- ☎️ (079)422-4352

65

うまやがいけ かこのうまやあと
駅ヶ池・賀古駅家跡



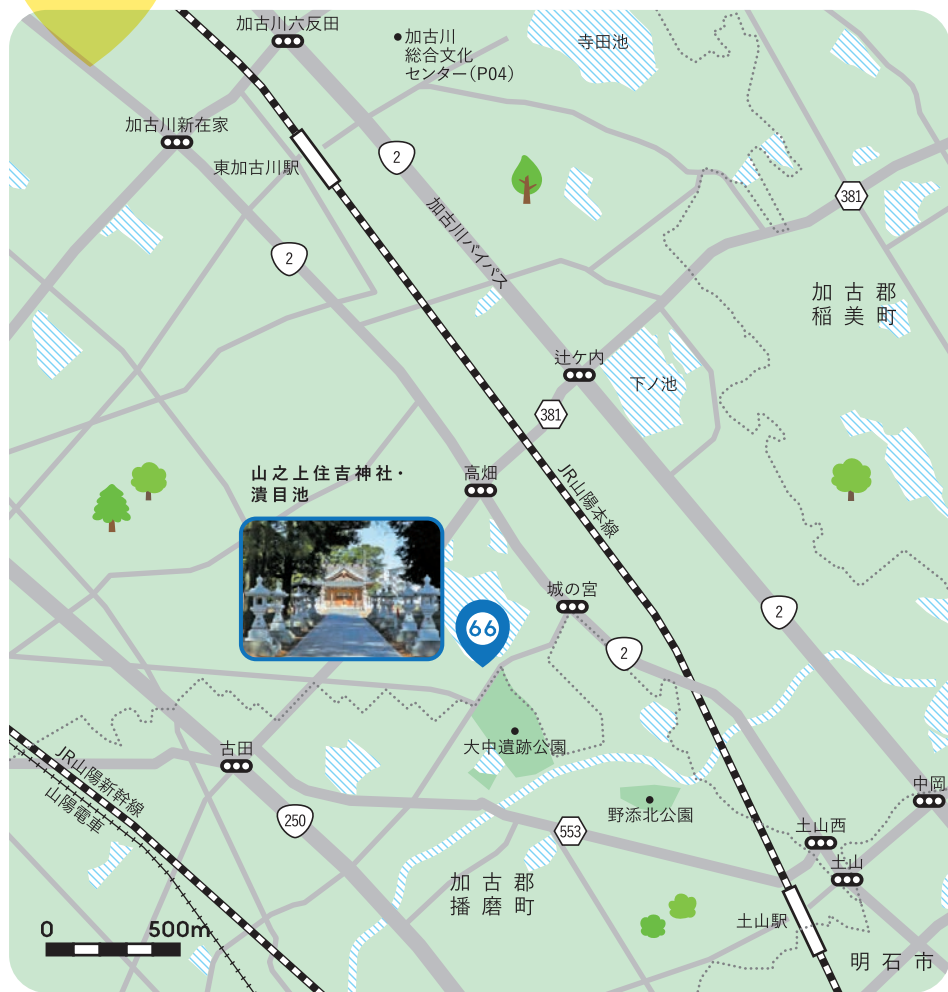
古代国家の主要拠点の名残を今に

賀古駅家跡(古大内遺跡)は、古代律令国家の下、西国街道に設けられた国内最大の駅家と呼ばれる拠点の跡です。付近には、念仏信仰の祖として崇敬を集めた沙弥教信が村人たちと掘った駅ヶ池があります。教信上人が食べた魚をこの池に吐き出すと魚肉が元の魚に戻ったという言い伝えが残ります。

- 📍 野口町古大内
- 🚌 神姫バス「野口」下車すぐ
- 📍 加古川市役所 産業振興課 /
- ☎️ (079)424-2190

C-4

平岡南エリア



66 山之上住吉神社・潰目池

- 📍 平岡町山之上685
- 🚌 かこバスミニ平岡東南ルート「野添城3丁目」下車 徒歩約4分



66

やまのうえすみよしじんじや つぶれめいけ

山之上住吉神社・潰目池



最新情報は
こちら



旧石器時代の遺跡が見つかったエリア

播磨町の大中遺跡に道を隔てて隣接する、潰目池のほとりに鎮座するのが山之上住吉神社です。この一帯は旧石器時代の石器や弥生時代後期の竪穴式住居跡が見つかり、山之上遺跡と名付けられています。堤高4m、堤長356mの潰目池は、崩れた地盤に生じた潰れ目や潰れ地など、池の成り立ちにその名前が由来しているといわれています。

- 📍 平岡町山之上685
- 🚌 かこバスミニ平岡東南ルート「野添城3丁目」下車 徒歩約4分
- 🏢 加古川市役所 産業振興課 / (079)424-2190

D-2

厄神エリア



67 日光山常楽寺

📍 上荘町井ノ口158
🚶 JR「厄神駅」徒歩約50分

68 国包の鉄橋

📍 上荘町国包
🚶 JR「厄神駅」徒歩約5分

69 厄除八幡宮 (八幡神社)

📍 八幡町野村580
🚶 JR「厄神駅」徒歩約30分

70 漕艇センター

📍 上荘町井ノ口361-3
🚶 JR「厄神駅」徒歩約30分



67

日光山常楽寺



最新情報は
こちら



歴史的な石造りの塔が残るお寺

紅葉とみやまつじの名所として知られる、真言宗の寺院です。播磨八葉師の霊場の一つとされ、「日光山のお薬師さん」として信仰されてきました。境内には鎌倉時代や室町時代につくられたと思われる石造遺品が数多く残ります。約30分で巡礼できる裏山のミニ四国霊場八十八カ所も人気です。

📍 上荘町井ノ口158
🚶 JR「厄神駅」徒歩約50分
📍 あり
📞 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

68

国包の鉄橋



最新情報は
こちら



時代を越えて愛されるレトロな鉄橋

JR加古川線の厄神駅から市場駅間の加古川にかかる、長さ333mの鉄橋です。大正2(1913)年、当時の播州鉄道が開業しました。橋梁の中央部は、昭和58(1983)年の集中豪雨によって被災しましたが昭和61(1986)年にトラス形式の橋梁へ架け替えられました。

📍 上荘町国包
🚶 JR「厄神駅」徒歩約5分
📞 加古川市役所 産業振興課 / (079) 424-2190

厄除八幡宮(八幡神社)

最新
情報は
こちら

播磨の三大祭りの舞台

和気清麻呂がこの神社の境内で道鏡の追手に襲われたとき、一頭の大猪が現れて追手を蹴散らし難を救ったという伝説から、厄除の大神として崇拝されるようになったといわれています。毎年2月中旬の土日に行われる厄除大祭は播磨の三大祭の一つで、全国から訪れる数万人に上る参拝者でにぎわいます。

- 📍 八幡町野村580
- 🚶 JR「厄神駅」徒歩約30分
- 🅕 あり
- 📞 八幡神社 /
- ☎ (079) 438-6522

漕艇センター

最新
情報は
こちら

ボートを通じて加古川に親しむ

加古川大堰上流の水面を利用し、水に親しんでもらうためにつくられた施設です。大会ごとに様々な距離のコースが設営され、「市民レガッタ」や西日本の大学生が集う「加古川レガッタ(関西学生秋季選手権)」などが風物詩となっています。初心者への指導や部活動、小学生の体験会、艇の貸し出しも行っています。

- 🕒 9:30~17:00
- 📍 上荘町井ノ口361-3
- 🚶 JR「厄神駅」徒歩約30分
- 🅕 あり
- 📞 漕艇センター / ☎ (079) 428-2277

加古川市の
定番!

わがまちグルメ

加古川市には、個性的でおいしいグルメもたくさんあります。ぜひ一度、食べてみてください。

かつめし

洋皿に平たく盛ったご飯の上にビフカツを乗せ、デミグラスソース系のたれをかけ、茹でキャベツを添えたのが「かつめし」。お箸でいただけます。市内には100店舗を超えるかつめし提供店があります。スーパーでは専用のたれが販売されており、学校給食にも取り入れられています。



加古川ギュッとメシ

平成29(2017)年に誕生した、牛肉を使いこなす町・加古川ならではのご当地グルメ。味噌漬けの牛肉を使用した多種多様な料理があり、どれも途中で味の変化を楽しむよう創意工夫が凝らされています。

詳細は
こちら

加古川おくるみおやつ

“包む”をテーマに開発された、平成31(2019)年誕生の加古川スイーツ。加古川の伏流水を使う地酒や老舗花屋の味噌といった地元の食材を使用するなど、加古川の魅力がたっぷり詰まったスイーツです。

詳細は
こちらえこがわ
恵幸川鍋

平成23(2011)年に加古川市職員が考案したご当地鍋。地産地消・旬産旬消にこだわり、地元の酒粕、味噌、旬の野菜をふんだんに使っているため栄養たっぷり。市内外の店舗で提供されており、お店によって異なる味を楽しむことができます。